

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	S.I.C.KIDS尾張旭校		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月1 日 ～ 令和7年2月28 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44人	(回答者数) 25人
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日 ～ 令和7年3月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置や支援内容が適切で、保護者からの満足度が高い	個別支援計画に沿った柔軟な支援、継続した見直しを行っている	支援内容をより具体的に保護者に伝え、個別対応の質を継続的に向上させる
2	空間の清潔さや心地よさが保たれており、安心して通える環境がある	建物構造の制約がある中でも、場所の確保や清掃など丁寧に対応している	利用者様目線での環境整備に継続的に取り組み、狭さの解消に向けた工夫を模索中
3	保護者様への情報共有や説明が丁寧で信頼感がある	日々の記録共有、電話での補足説明、分かりやすい伝え方を意識	支援内容や将来に向けた情報提供をさらに強化し、安心感を高める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	階段や玄関など建物構造による安全面の不安	建物の構造上の制限	利用児童の状況に応じた補助や安全対策を徹底し、個別対応を強化
2	地域交流や家族支援活動がやや不足している	個別指導中心で機会が作りづらい	保護者の希望を把握し、可能な範囲で交流やイベントの機会を提供
3	非常時対応・避難訓練の保護者への周知不足	実施しているが情報共有が十分でない	実施内容を通信や面談等で積極的に発信し、保護者の安心につなげる

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 S.I.C.KIDS尾張旭校

公表日 令和7年5月5日

利用児童数 44人

回収数 25人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	2			見学できる機会が一度もないので、どちらとも言えないにしました。	当施設は法的基準を満たした広さは確保していますが、声かけや支援内容に応じてケガなどに繋がらないように配慮させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	3				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	4			2階への階段が急で子どもにとっては危ないと感じます。	建物の構造上変えることは難しいですが、個々の状況に合わせて対応を徹底して行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	1			玄関が狭い！	建物の構造上変えることは難しいですが、個々の状況に合わせて場所の確保をし対応を徹底して行っています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	2				ご説明の際に分かりやすくお伝えさせていただきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	2				継続して行う支援もありますが、個々の状況に合わせて見直しをしながら進めています。保護者様にも分かりやすくお伝えさせていただきます。
保護者 への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	6	16		個別指導なので機会は作りづらいと思います。	交流や活動を希望される方のご意見をお聞かせいただく環境を整えて対応していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	2				ご不明な点がございましたらその都度丁寧に対応させていただきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	6	6			個別のご相談だけではなく、県や民間団体などからの研修のお知らせを分かりやすくお知らせしたり、自所内でも研修ができるように準備を進めています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	5				個別で対応させていただいておりますが、利用者様に分かりやすく周知させていただき、環境を整えています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	2				支援時の様子を伝えるなど内容を分かりやすくお伝えします。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	10	9		個別指導なので機会が作りづらいのではないかと思います。	ご希望される方のご意見が伺える環境を整え、対応していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	3				保護者様に実施している事を分かりやすくお伝えさせていただきます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	1			サービス提供記録、支援後などに伝えられなかった場合はお電話などで説明を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	11	1	インスタグラムをやっていないので、よくわからない。	インスタグラムなどを活用して活動の様子や施設内の様子をお伝えしていきます。自己評価表の結果は、事業所内に掲示を行っています。皆様へ周知していただけるように努めて参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	2			個人情報の取り扱いについては、十分注意するとともに目的や内容などを保護者様に確認し、了承を得たうえで関係機関との連携をさせていただきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	8			保護者様に周知していただけるように必要事項をお知らせいたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	13	3		支援時に毎月避難訓練を実施しております。保護者様にも周知していただけるようにお知らせいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1			保護者様にも周知していただけるようにお知らせいたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	6	1		状況を説明するとともに迅速な対応をし、再発防止に努めて参ります。また、保護者様にもご理解いただけるように努めて参ります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	1			日々の様子を細かく記録・共有し、早期に対応していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	1			最善の利益を尊重し、安心して楽しく通えるような事業所を職員一同で目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	3			将来についての情報もお伝えできるように質の向上に努めます。また、お話できる環境も整えていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和7年5月5日				
S.I.C.KIDS尾張旭校						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	場所の構造化や見通しがもてるような教材、必要に応じた個別の対応	建物の構造上改善できない点もありますが、個々の状況に合わせて補助する等の対応を徹底して取り組んでいます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	月によって作成数が異なるため検討する会議の時間確保のため、朝礼時なども利用しながら行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	日々のプログラム作成時には、計画書を見返して作成しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	基本は個別ですが、集団を意識した活動も取り入れています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼時に支援内容を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		支援終了後は難しいため、翌日の朝礼時に職員間での共有、話し合いを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	職員間で共有して、日々の支援内容に反映できるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	プログラム実施の際に選択したり、個々の好きな活動を決めるようなプログラムを作成して	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	長期休暇などを活用して学校訪問、事業所への来所など保護者様にも協力していただきながら整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校との情報共有はホームページなどで確認させていただいております。	今後は直接実施できるように検討しています。 保護者様との連絡調整は連絡ツールを使用し
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	保護者から話があった際に外部と情報共有をしています。	関係機関と情報共有をして、よりよい支援を行うために機会を設けられるようにしていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	個別支援計画書を通して、ご意見や助言をいただいたり、利用計画書を共有させていただいております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	0		現在はこのような機会を作ることができていませんが、今後実施できるように検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
保	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0		家族支援プログラムの機会を増やすとともにご家族の方が参加できる研修などを分かりやすくお伝えさせていただきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	運営規定の掲示場所をわかりやすくさせていただくとともに、契約時やフィードバックなどの機会にも説明をさせていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	個々で面談の機会を設けております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	個々で面談の時間を設けて実施しております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	個々で面談の機会を設けております。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0		以前開催しましたが現在はできていないため、今後は開催できるようにしていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	ラインで情報連絡、アプリから活動内容の確認ができるようにしています。	今後は、インスタグラムも活用していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0		現在はこのような機会を設けることができていませんが、今後実施できるように検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		保護者様への周知をわかりやすくしていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCP計画に沿って年間計画を作成して訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	フェイスシートの情報を共有しています。アプリにも詳細な情報を入力しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	フェイスシートの情報を共有しています。食事の提供がないため医師の指示書に基づく対応はしておりません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		保護者様への周知をわかりやすくしていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	記録を残して再発防止策の検討会議を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	記録を残して再発防止策の検討会議を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	身体拘束の研修、共有を行い決定しています。契約時に、詳細の説明を行っています。	